

新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）
及び新規上場申請のための四半期報告書の適正性に関する確認書

平成 29 年 2 月 8 日

株式会社東京証券取引所

代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

会 社 名 株式会社マクロミル

代表者の

役 職

氏 名 (署名)

Scott Ernst

代表執行役グローバル CEO

当社の代表執行役グローバル CEO であるスコット・アーンストは、新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)及び新規上場申請のための四半期報告書に不実の記載がないものと認識しております。

1. 新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)及び新規上場申請のための四半期報告書の作成にあたり、「企業内容等の開示に関する内閣府令」、「連結財務諸表の用語、様式及び作成に関する規則」、「財務諸表等の用語、様式及び作成に関する規則」及び「四半期連結財務諸表等の用語、様式及び作成に関する規則」等の関係法令に基づき、全ての重要な点において適正に記載されていることを確認しております。
2. 新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)及び新規上場申請のための四半期報告書の作成においては、業務分掌及び職務権限が明確化されており、各責任部署において、適切な業務体制を構築しております。
3. 毎月1回開催する定例取締役会及び必要に応じて開催する臨時取締役会において、重要な経営情報及び進捗状況等が適切に報告されるとともに、重要事項の意思決定を行っております。
4. 監査委員会は、適法性、適正性の見地から、取締役の業務執行が適切に行われていることを確認しております。
5. 内部監査室は、内部管理体制の適正性・有効性を定期的に監査しており、指摘事項及び改善状況について、その内容を経営者に報告しております。
6. 会計監査人である有限責任監査法人トーマツによる監査において、新規上場申請のための有価証券報告書(Ⅰの部)及び新規上場申請のための四半期報告書等の記載内容について、重要な指摘事項がないことを確認しております。